

運送業界の健康支援を生きがいに

176 健康経営へのアドバイスはお任せください

1月15日の全ト協の広報紙「広報トラック」7面では、「従業員の健康づくりを進めるために今年こそ『健康経営優良法人認定制度』にチャレンジ！」という記事が掲載されていました。そこで今回は、今注目されている、健康経営のポイントについてお話しします。

■大きな求人メリット

制度を取得することのメリットは多々ありますが、トラック事業者にとって一番のメリットは、求人ではないでしょうか。従業員を大切にしている証(見える化)が健康経営ですから、ハローワークなどでロゴを使用できるというアピール効果は絶大です。

次に認証のための条件として、真っ先に押さえておきた

いのが定期健康診断のフォローアップです。受診後の取り組み項目の中に、「再検査・精密検査・治療の従業員に対するの受診報告の義務化」というチェック項目があります。「これは随分ハードルが高いなあ」と感じられる事業者も多いと推察しますが、そこはぜひ全ト協の「運輸ヘルスケアナビシステム」にお任せください。

■ナビシステムでチャレンジ

なぜなら、健康経営が条件として求める項目とナビシステムが提供するフォローアップは別物ではないからです。ナビシステムは健診後の「受

診勧奨や報告の仕組み」に加え、事業所内での健康増進の進め方や、食事・運動・アルコール・タバコ・メンタル、感染症予防など健康経営認証項目に必要な取り組みテーマについても、保健師がアドバイスを行うことができます。さらに、健康経営の「健康をテーマとした研修会等の実施」の項目についても、ナビシステムでは事業の一環として無料で対応することができます。

■全ト協の健康増進事業

運輸ヘルスケアナビシステム(全ト協の登録商標)という、健診結果を「入力するシステム」という印象を受けがちですが、決してそうではありません。定期健康診断結果をベースにした、トラック事業者のための健康増進事業なのです。言い換えれば、健康経営にチャレンジしようというトラック事業者にとって、ぜひ活用いただきたい事業です。



《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)

副理事長 作本 貞子

「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表
国土交通省健康起因事故対策協議会委員

TEL : 06-6965-3666

FAX : 06-6965-5261

東京オフィス TEL : 03-3295-1271

E-mail sakumoto@ochis-net.com

HP <http://sas.ochis-net.jp/>

(今回は3月9日号に掲載)